

誰でも利用できる居場所・障害者の社会参加と就労支援

特定非営利活動法人 風の家通信



《2021年12月1日 第24号》 <https://kazenoie.sakura.ne.jp/wp/>

「ふじのくに安全・安心認証飲食店制度」を申請 検証の結果ステッカーを取得

上記の制度を3月、県に申請しました。
コロナウイルス感染予防対策をしている
認証店に与えられるものです。62項目の
チェックリストに沿い、安全対策をして
いるか、実際に9月28日に検査員が来
て、風の家が無事認証されました。



神谷基金助成 3.9.17

ふじのくに福産品開発等支援事業費助成！

ふじのくに福産品（授産品）の開発や改良等に取り組むために必要な設備及び機器の購入経費を助成するもので、風の家でも「缶バッチ」の機材一式を申請し、助成を受けられることになりました。県社協より助成金112,000円と、自主財源28,140円(合計140,140円)を使い器材を購入。缶バッチのバッチと、マグネットを作り販売します。まずは作業所の利用者で使ってみました。



おお…かわいい缶バッチが、簡単に出来上がりました♡

★通常150円で販売。好きな写真や自分で描いたイラストなどで缶バッチを作る場合は、手数料50円で少し時間をいただければ、世界にひとつだけのバッチやマグネットができます。詳しくは職員にお尋ねください。

ありがたい自然の恵み、秋の収穫里芋・さつま芋

みんなで植え付けた里芋やさつま芋が、たくさん収穫できました。今回は、風の家では初めて収穫体験をする、利用者と職員で佐藤農園に行ってきました。農作業のボランティア指導員に教えてもらい、次々と大きなさつま芋が！



北の丸茶室・ステンドグラス館・掛川城御殿 3. 10. 23

この日は、茶エンナーイベントを前に、掛川市でやっているお茶室があると聞き、本格的なお茶をいただきました。みなさん一様に緊張していましたが、丁寧に教えていただき、美味しい抹茶と練りきりの和菓子をいただきました。茶エンナーレでお客様に抹茶・煎茶を出す前に、良い体験ができました。そして、晴天に恵まれたこの日は、その他にもステンドグラス館と掛川城御殿も見学してきました。掛川城も青空に映え、とても綺麗でした。



「かけがわ茶エンナーレ 2020+1」 「風と笑顔と茶のご縁」

10月16日(土)～11月14日(日)まで、掛川市主催の「かけがわ茶エンナーレ」が開幕し、風の家も参加しました。この日のために、「お茶の美味しい入れ方」を事前に勉強し、しおり作りやプラバンを作ってきました。期間中、来てくれたお客様に、温かい美味しいお茶をいれ、しおり等をプレゼントしました。風の家ボランティアの協力で、1日だけのイベント「いっぷくいかが？」も開催、風の家内外を使い、日本茶や抹茶についても教えていただき、美味しいお茶をいただきました。「風と笑顔と茶のご縁」でつながった縁は、仲間や地域にたくさんの輪をつないでいます。期間中、約600名以上の方が風の家を利用。掛川の美味しいお茶を味わいました。11月13日(土)のイベント「いっぷくいかが？」の当日だけで56名が参加し、抹茶と煎茶(和菓子付)をいただきました。



農協婦人部様より寄贈 令和3年11月24日(水)

先日、農協女性部の役員さんと農協の職員の方が風の家に来て、「フードドライブ」(期間を定め、会員のみな様から寄付してもらったものを、フードバンクのように使ってもらうという企画)で、ご寄付をいただきました。お米・お茶・のり・野菜等、たくさんの品物があり、とても嬉しく思います。食堂や居場所などで有意義に使わせていただきます。本当にありがとうございました。これからも様々な機会にご協力をいただくことになりそうです。



【編集後記】 バタバタと「コロナ」に振り回されていたら、気づけばもう2年。インフルエンザの注射をする季節になってしまいました。何があろうと季節はめぐり、花は咲きます。自然は本当にすごい。心に余裕をもって過ごしたいものです。